



会場運営当番について（過去の質問の回答として）

2026年3月20日・見直し

- ・お当番はどのように決定されるのでしょうか。
- ・年間にどのくらいの頻度で回ってきますか。
- ・二子緑地Gでの当番が、急に通知されて慌ててしまいます。
- ・何人程度で対応すればよいのでしょうか。

◎連盟では二子緑地グラウンド、砧公園小サッカー場、駒沢グラウンド、大蔵総合グラウンド、J & S フィールド、小学校等、年間延べ100会場ほど使用して大会を実施しています。

※大会運営に際して、連盟登録クラブより会場当番をお願いしています。

当番の仕事は、会場設営（本部・ゴール設営・ライン引きなど）、メンバー表チェック、指導者・審判の資格証確認、会場片付けなどがあります。

当日は連盟の役員も参りますが、それぞれの会場の運営についてはクラブ理事（クラブ理事は連盟の準役員です）が中心となって当番クラブで運営をすることになります。

※担当当番の選定等については次のとおりです。

- 1) 小学校会場はその学校にクラブがある場合は、使用回数に関わらず、その都度、会場クラブにお願いしています。
年間予定表によりあらかじめ当番日がわかります。
クラブの担当は1～4回あります。
備品管理や主事さんが関わってきますので、円滑な運営のために、会場校クラブにお願いしています。
- 2) その他の会場は小学校会場クラブ以外のところから、日程表により、その会場当日試合のあるクラブの中から選びます。
そのため、決定通知するのが数日前になってしまいます。
こちらの方は原則として年2回ですが3回の場合もあります。
（その場合、次年度は減数の考慮をします：ペナルティーを除く）
当番の間隔はなるべく空けるよう考慮いたしますが、該当クラブの都合等で続けてお願いする場合があります。
- 3) 詳細な運営内容は各会場マニュアルに書いてありますので、その内容にしたがって運営をお願いします。
- 4) お手伝い人数はマニュアルの作業を実施できる人数であれば何人でも構いません。
一般的には女性4名、男性2名以上で運営しています。
できれば、テントの組み立て、解体がある会場では設営準備、片付け作業時は男性が多いほうがよいかもしれません。

同じ方が1日担当ではなく、交代等も自由です。

5) なお、当番クラブの試合は第1試合、第3試合は避けるようにしています。

会場・受付等の準備に関わっているため、選手への試合前の指導が十分に行われない場合があるためです。

第3試合のチームは、第1試合の審判があります。